

JP 2004-175813 A 2004.6.24

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-175813

(P2004-175813A)

(43) 公開日 平成16年6月24日(2004.6.24)

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

F J

テーマコード(参考)

C09D 201/00

C09D 201/00

4 J 0 3 7

C09C 1/40

C09C 1/40

4 J 0 3 8

C09C 3/10

C09C 3/10

C09D 5/03

C09D 5/03

C09D 7/12

C09D 7/12

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 20 頁)

(21) 出願番号

特願2002-340002 (P2002-340002)

(22) 出願日

平成14年11月22日 (2002.11.22)

(71) 出願人

399054321

東洋アルミニウム株式会社

大阪府大阪市中央区久太郎町三丁目6番8号

(74) 代理人

100064746

弁理士 深見 久郎

(74) 代理人

100085132

弁理士 森田 俊雄

(74) 代理人

100083703

弁理士 仲村 義平

(74) 代理人

100098781

弁理士 堀井 豊

(74) 代理人

100098316

弁理士 野田 久登

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 粉体塗料組成物

(57) 【要約】

【課題】リサイクル性に優れ、塗装性が良好であり、塗膜のメタリック感、光輝感、輝度などが改善された、フレーク状顔料を含有する粉体塗料組成物を提供する

【解決手段】熱硬化性樹脂粉末と、粘着性を備えた結合剤と、前記結合剤を介して前記熱硬化性樹脂粉末の表面に結合するフレーク状顔料と、を備える粉体塗料粒子を含み、前記粉体塗料粒子の平均粒子径はD50換算で100 μm以下であり、前記熱硬化性樹脂粉末と前記フレーク状顔料との結合率は90%～100%の範囲である、粉体塗料組成物。

【選択図】

図5

図5 顕微鏡 300倍

